

**製品名:** ミオシンホスファターゼウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab00383

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 115 kDa; Observed MW: 140 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	PPP1R12A
別名	PPP1R12A; MBS; MYPT1; Protein phosphatase 1 regulatory subunit 12A; Myosin phosphatase-targeting subunit 1; Myosin phosphatase target subunit 1; Protein phosphatase myosin-binding subunit
遺伝子 ID	4659
SwissProt ID	O14974
免疫原	-

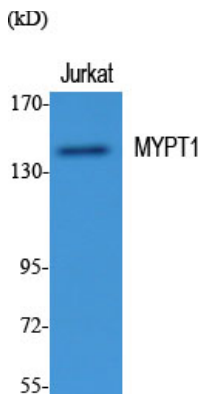
## 背景

タンパク質ホスファターゼ 1C (PPP1C) の重要な制御因子。ミオシンへの結合を媒介する。PPP1C 複合体の一部として、PLK1 の脱リン酸化に関与する。HIF1AN 依存性の HIF1A 活性抑制を阻害する。

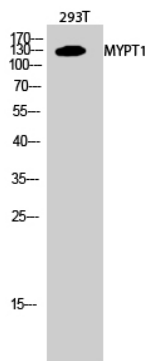
## 研究分野

シグナル伝達

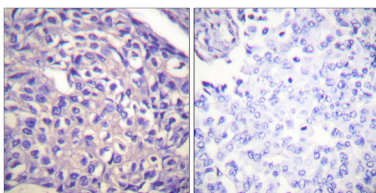
## 画像データ



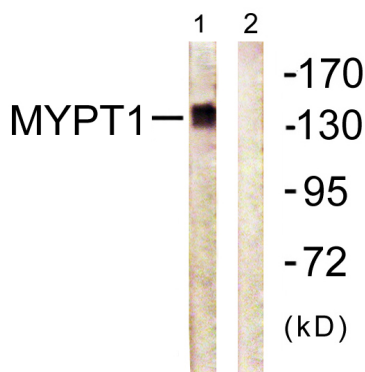
ミオシンホスファターゼ抗体を使用した、さまざまな溶解物中のミオシンホスファターゼのウェスタンブロット分析。



MYPT1 抗体を使用した 293T 溶解物中のミオシンホスファターゼのウェスタンブロット分析。



MYPT1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプル。



ミオシンホスファターゼ抗体を使用した COS7 溶解物中のミオシンホスファターゼのウェスタンブロット分析。右側のレーンは合成ペプチドでブロックされています。

